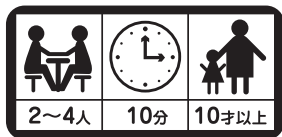


Lost Legacy

ロストレガシー

百年戦争と竜の巫女

ゲームデザイン：木血儀 単一 & カナイセイジ
 キャラクターデザイン：杉浦のぼる



《セット内容》

【基本セット：ヴォーバルソード】

・カード × 16 枚

【拡張セット：竜の杖】

・カード × 16 枚

※本ゲームは【基本セット】と【拡張セット】の2つが収録されています。それぞれ異なるゲームを遊べます。

《カードの見方》



①カード名：

このカードの名前です。

②効果：

このカードを使用した時に発揮する特殊な処理です。「プレイ」とあるものはカードを出した時に発揮され、「トラッシュ」とあるものは捨て札に置かれた時に発揮します。捨て札に置かれている間は、そのまま効果が持続します。

③探索順：

探索を行なうスピードです。「失われた遺産」を探索するとき、この値が小さいプレイヤーから先に探索できます。

④レアリティ：

このゲームにおいて、同じカードが何枚入っているかを示します。

⑤エキスパンションシンボル：

セットのカテゴリーを見分けることができます。基本セットは「ヴォーバルソード」が描かれて、拡張セットには「ドラゴン」が描かれています。



【基本セット：ヴォーバルソード】



【拡張セット：竜の杖】

《ゲームの準備》

【基本セット 16 枚】か【拡張セット 16 枚】か、それらを混ぜた【セレクトカード 16 枚】かを選んで遊びます。セレクトカードについては後述いたします。はじめて遊ぶ場合は【基本セット 16 枚】で遊んで、ゲームに慣れることをお勧めいたします。

●場の準備

- ・カード 16 枚全てをウラ向きにしてまとめてシャッフルし、それを「山札」として各プレイヤーの中央に配置します。
 - ・山札から各プレイヤーに 1 枚ずつ「手札」として配り、1 枚を「遺跡」として山札のそばにウラ向きで配置します。
- ※基本的に全ての情報は非公開となります。ただし、手札は所持者のみ確認できます。他のプレイヤーに見られないようにしましょう。



- ・最も高価な遺産を持っているプレイヤーが最初のターンを行なうプレイヤーになります。もしくはじゃんけんで決めます。
- ・場の準備が終了したらゲームを開始します。

《ゲームの流れ》

ゲームは、プレイヤーが順番に「ターン」という一連の流れを、山札が無くなるまで繰り返して行ないます。

★ターンの流れ

ターンを行なうプレイヤーは下記の手順で処理を行ないます。

①ドロー：山札の上からカード 1 枚を引きます。これで手札が 2 枚になります。

②プレイ：手札 2 枚のうち、1 枚を残して、もう 1 枚を自分の手元にオモテ向きで出します。この出すことを「プレイ」と呼びます。

③エフェクト：プレイしたカードの効果を発揮します。可能な限り処理は行ないます。その後、自分の捨て札にします。「トラッシュ」の効果がある場合、その効果を発揮します。

④エンド：ターンを終了として、左隣のプレイヤーにターンを譲ります。

★④エンドのタイミングに、山札のカードが無い場合、全ターンを終了し、次の「探索フェイズ」に進行します。

※ターン中に、プレイヤーがゲームから脱落する場合があります。その場合、そこでそのターンは終了となり、左隣のプレイヤーにターンを譲ります。

※脱落したプレイヤーの手札が余っていた場合、捨て札にしてください。もし、そのカードが《失われた遺産》の場合、山札に戻してシャッフルします（ただし《ヴォーバルソード》の場合、先に「トラッシュ」の処理が優先されます）。

※探索フェイズになる前に（他のプレイヤーが脱落して）プレイヤーが 1 人のみになった場合、その時点でそのプレイヤーの勝利となります。

★探索フェイズ★

ターンを終了した時点で山札が無い場合、探索フェイズになります。手札のカードの探索順が小さいプレイヤーから「探索」を行なえます。

※誰かが小さい探索順から掛け声をかけ、そのプレイヤーがいるかを確認していきましょう。探索順に対して誰も名乗りを上げなければ、その探索順のプレイヤーはいなかったとして次の数字へ、という形で確認すると良いでしょう。

★【重要】同じ探索順を持つプレイヤーが複数存在する場合、それらのプレイヤーは探索することができません。また×の場合、そもそも探索することができません。

【探索方法】

探索とはどこかのカード1枚を指定して確認することです。

●誰かの手札（自分のでも可）

●遺跡のカード

のいずれか1枚を選び、そのカードを公開させます。それが《失われた遺産》だった場合、探索したプレイヤーの勝利となります。はずれた場合、次の探索順のプレイヤーが探索を行ないます。

※手札に《失われた遺産》を持っているプレイヤーは、探索フェイズで自分の手札を指定することで勝利となります。

※誰も《失われた遺産》を見つけられなかった場合、誰も発見できなかったとして、引き分けとなります。



本ゲームには通常の遊び方の他に、オプションルールが用意されています。それらを採用することで、いくつかの異なるプレイを体験することができます。

●セレクトカードシステム

【基本セット】と【拡張セット】を組み合わせるルールです。このルールを採用することで、遊ぶたびに違ったセットで遊ぶことができます。下記の手順に沿って遊ぶカード16枚を決定してください。

- 1) 探索順の①～⑥は1枚、⑥は2枚、⑦・⑧・×は3枚ずつ採用します。
- 2) 探索順ごとに【基本セット】のカードか【拡張セット】のカードかを選びます。
- 3) 選ばなかったカードは箱に戻して、今回は使用しません。

●セレクトカードサンプル

「セレクトカードシステム」によるカードセットの組み換えのサンプルを紹介します。（剣=ヴォーバルソード/竜=竜の杖）

【巫女と王子の冒険】セット

脱落する効果が少なめで、探索を重視した内容です。

①竜の巫女（竜）/②族長（竜）/③夢読み（剣）/④皇子（剣）/⑤竜の杖（竜）/⑥封印（剣）/⑦交渉（竜）/⑧斥候（剣）/×狂戦士（竜）

【人ならざる者の宴】セット

脱落戦がメインです。どのように生き残るかがポイント。

①トールム像（剣）/②腐敗の王（剣）/③暴竜（竜）/④古代竜（竜）/⑤ヴォーバルソード（剣）/⑥別離（竜）/⑦侵入（剣）/⑧強行軍（竜）/×腐敗の瘴気（剣）

※基本『ロストレガシー』に収録されているカードと組み合わせで遊ぶことも可能です。様々な組み合わせを試してみてください。

●オールジャムシステム（6人プレイが可能）

- ・【基本セット】と【拡張セット】を全て混ぜて遊ぶルールです。
- ・⑤《失われた遺産》のみはどちらか1枚だけにしてください。
- ・総枚数が通常のほぼ倍になりますので、2～4人で遊ぶこのゲームにおいて、さらに2人多い6人で遊ぶことができます。また、2～4人で遊ぶ場合でも、このオプションルールを採用しても構いません。



●《皇子》について

《皇子》は遺跡が1枚しかない場合に使用すると、結果的に遺跡のカードが無くなる状態になります。それであってもゲームはご進行ください。

基本『ロストレガシー』に収録されている《失われた遺産：星を渡る船》の効果は「このカードはプレイできない」です。《皇子》の「即座にそれをプレイする」と矛盾しますが、その場合はプレイせずに遺跡に戻してください。

●《暴竜》《古代竜》について

《暴竜》や《古代竜》の、捨て札にあるカード全ての探索順の合計の倍数を参照する効果によって、「捨て札にカードが無いプレイヤー」、もしくは「捨て札にあるカードが×のみのプレイヤー」は脱落しません。

●《族長》《強行軍》《狂戦士》について

《族長》《強行軍》《狂戦士》のトラッシュ効果は、探索フェイズによる探索順を変動させるものです。探索順を確認する時に、事前にそれらを確認して自分の探索順がいくつになるのか把握しておきましょう。

ただし、これらの効果で変動するのは「探索フェイズ」のみです。それ以外のタイミングにおいては変動しないことを忘れないようにしてください。

ルールとカードの記述が矛盾する場合、カードの記述を優先します。

その他、ルールで不明な点がございましたらクレジットのメールアドレスまでお問い合わせください。

有限会社ワンドロー

〒352-0001

埼玉県新座市東北 2-34-15

ホワイトハイツ小峰 303

URL : <http://one-draw.jp>

Email : mail@one-draw.jp

制作：ワンドロー

ゲームデザイン：木皿儀 準一 & カナイセイジ

「ヴォーバルソード」カードデザイン：I was game

イラスト：杉浦のぼる

グラフィックデザイン：小宮山 佳太

制作補佐：笠輪 弘樹 & 赤司 メロ

翻訳：シモン・林川、カナイセイジ & I was game